

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもと造形表現（応用）			科目コード	26Y107	担当者	山中 慶子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士選択		
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園で造形講師の経験があり、幼児造形についての知識を有している。この経験を生かして、実践的な指導を行う。									科目に含まれることが必要な事項	

授業の主題	幼児の造形表現の理解と保育内容の研究	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	製作時間中教員が巡回指導し、学生の質問・相談に応じる。 提出物は適宜内容をチェックし、本人に返却する。必要であれば助言を書き込む。
授業の方法	『子どもと造形表現（基礎）』で得た知識を応用し、表現の多様性や物的環境について理解を深められるような演習を行う。 作品は掲示し、学びの記録としてスケッチブックに整理させる。	アクティブ・ラーニングの実施方法	教員が与えたテーマに対して、学生が自ら素材を選んだり、創意工夫したりすることによって、幼児造形の知識と技術を身に付ける。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	空間の表現（点と線を遊ぶ/イラスト遊び）	空間表現に関する予習・復習
第2回	技法遊びカタログ1（スタンプ遊び/版表現）	版表現に関する予習・復習
第3回	技法遊びカタログ2（スクラッチ）	絵画造形技法に関する予習・復習
第4回	技法遊びカタログ3（マーブリング/ドリッピング）	絵画造形技法に関する予習・復習
第5回	技法遊びカタログ4（デカルコマニー/フロッタージュ）	絵画造形技法に関する予習・復習
第6回	技法遊びカタログ5（技法による素材を用いた表現）	立体表現に関する予習・復習
第7回	技法遊びカタログ6（割りピンを使った動きのある表現）	立体表現に関する予習・復習
第8回	鑑賞と評価	これまでの学習内容の予習・復習

事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回
-----------------------	-----------

教科書 [書名/著者名/出版社]	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材/樋ロー成編/萌文書林	受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れても良い服装を各自心がけるようにしてください。材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

